

事業番号	08 02 04	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	「食」の魅力発信事業				担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-2-3 農山村産業クラスター形成プロジェクト			課・室	信州ブランド推進室、観光振興課		
	施策の総合的展開	1-02 強みを活かした観光の振興			E-mail	<a href="mailto:brand@pref.nagano.lg.jp">brand@pref.nagano.lg.jp</a>		
		1 選ばれる観光地域づくり			実施期間	H20 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	観光において、おいしい料理を食べること、その土地ならではの料理を食べることは旅行先を決定する大きな要素となっていることから、「食」の満足度を向上させることを目指す。					
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>○じゃらん宿泊旅行調査(H24)による「特産品・土産品」(「食」も含む。)に関する評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行先を選んだ理由: 本県26.4%(全国平均36.6%)</li> <li>・旅行者による「特産品・土産品」の満足度: 本県33位</li> <li>・旅行者のお財布事情: 13,400円(全国平均16,800円)</li> </ul> </li> </ul>					
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】			
	県民との協働による実施: 検討中		民間、市町村との連携・協力により、長野県への誘客促進を図るため			
事業内容	① 成果目標 (H25)					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「信州の食材」魅力発信講座の受講者数 50名</li> <li>○「信州の食材」魅力発信講座の受講者のうち、特徴ある県産食材を活用し、信州の魅力ある「食」としてPRすることの重要性を認識した比率 80%以上(アンケート等により)</li> </ul>					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H25事業実績		H26
				(当初)	(決算)	(当初)
	「信州の食材」魅力発信講座の開催	直接	・旅館・ホテル等に向けた、信州の食材を再認識するための現地研修会の開催 ・食材の知識を踏まえたスキルアップ講座の開催	154	56	154
	食のPRと旅行商品化の促進	負担金	・食関連雑誌への掲載 ・生産現場や料理を体験することによる旅行商品化の促進 負担先(信州・長野県観光協会)	2,631	2,631	2,498
	物産振興特別行政事務嘱託員の設置	直接	・県内外へ向けた「料理」「食材」の情報発信業務を担当	5,366	5,366	0
			合計	8,151	8,053	2,652

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算額	前年度繰越				
		当初予算	676	8,108	8,151	2,652
		補正予算	-200	-102		
		合計(A)	476	8,006	8,151	2,652
	Aの財源	国庫支出金				
		県債				
		その他( )		27	27	
		一般財源	476	7,979	8,124	2,652
	決算額(B)		181	7,545	8,053	
概算人件費	職員数(人)	0.80	0.80	0.80	0.80	
	概算人件費(C)	6,606	6,606	6,606	6,606	
	概算事業費(B(A)+C)	6,787	14,151	14,659	9,258	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
「信州の食材」魅力発信講座受講者数	40名	50名	114名	達成	
食のPRの重要認識率		80%	90%	達成	90%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○関係機関や県農政部との連携を強化し開催したため、多くの方々に参加いただいた。</li> <li>・北信州会場(飯山地域の農産物を研修) 36名</li> <li>・松本会場(松本地域の農産物を研修) 27名</li> <li>・千曲会場(全県対象、観光と農業のコラボレーションをテーマに研修) 51名</li> <li>・参加者へのアンケート結果では、重要性を認識した比率が90%となった。</li> </ul>
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成25年度に実施した「県民協働による事業改善」検討結果から以下の点を改善する。 ○県が関与しながらも、民間の主体的な活動となるよう関係機関と協議する。 ○食文化の魅力を積極的に発信するため、メディアやエージェントへの働きかけ等PRを充実する。 ○物産振興嘱託員は設置目的を達成したため、廃止する。
--------------------	---